

新成人おめでとうございます!

令和3年度 只見町成人式

令和3年度の只見町成人式が8月15日に季の郷湯ら里で行われ、山村留学生16期生4名を含む新成人29名（男性15名、女性14名）が出席しました。

昨年度の成人式は新型コロナウイルスの影響により、残念ながら最終的に中止となりましたが、今回は町内のワクチン接種率が高いことから、感染症対策を強化して行うことで2年ぶりに開催しました。

式では新成人を代表して大竹力さん（梁取）が渡部勇夫町長から成人証書を受け取りました。また、家族からの手紙が全員に渡され、新成人の皆さんは照れくさそうな表情を見せながらも真剣に手紙を読んでいた。最後に、新成人を代表して渡部莉子さん（黒谷）が謝辞を述べ、只見町成人式が閉式しました。



▲家族からの手紙を読む新成人の皆さん



▲新成人を代表して、大竹力さんが成人証書を受け取りました

謝辞



新成人代表 渡部 莉子さん

未曾有の災禍の中にも関わらず、沢山の方に祝福していただけますことを大変光栄に思います。

新型コロナウイルスの影響により、目まぐるしく移り変わる非日常の先の見えないもどかしさに不安を抱くこともあるかと思えます。しかし、悩み、迷い、疲れた時には立ち止まり、ふるさと只見町の自然を感じることで自分自身を癒すことができます。そして、温かく見守って下さる家族や地域の方々という何よりも大きな支えがあります。

かけがえのないふるさと只見町で、人生の節目である成人式を迎えることができ、本当に嬉しく思います。

今まで支えて下さいました皆様への感謝を忘れず、それぞれの目標に向かって努力してまいりますので、今後ともご指導をお願いいたします。

18歳の酒プロジェクト

18歳の酒プロジェクトとは、只見高校・南会津高校の3年生を対象に地元の“ものづくり”に直に触れてもらいたいという想いにより始まったプロジェクトです。

高校3年生の時に「酒米づくり」と「酒造り」を体験します。出来上がったお酒は2年間貯蔵し、酒づくりを体験した方に成人式でプレゼントされます。

当日は、同実行委員会長の山内征久さん（梁取）と渡部町長から参加者代表の山内開さん（ゆきひさ）に「18歳の酒」が手渡されました。



町長からのメッセージ



成人を迎えられた皆様、誠におめでとうございます。

皆さんがこれから生きていく時代は、地球温暖化による気候変動によって起きる災害の多発、地域間の紛争、そして経済格差の広がりなどの困難が多い時代です。一方で、国籍や性別、年齢などにこだわらず様々な人材を登用しようとするなど、人物本位で受け入れようとする社会環境が整いつつあり、そのことが大切な価値観になっています。

只見町は小さな町ですが、これらの価値観を大切にし、人物本位で自然環境と文化を活かし、持続的な町づくりを目指してまいります。

最近、IQ（知能指数）よりEQ（心の知能指数）、という言葉が盛んに使われています。これは感情を共有する能力とも言われています。他人の傷みを思いやる力、一緒に喜びや悲しみを分かち合う力、と言ってもいいかも知れません。

情報が洪水のように流れる不安と隣り合わせの生活の中でも、自分の道を自分で選んで歩いていくためには、自分の感情と向き合い、寄り添って生きていくことが大切です。

これからは、成人として自分の行動や言葉に自覚と責任をもち、そしてそれぞれの目指す未来を歩んでいってください。只見町は、いつまでも皆さんを応援し続けています。

新成人の夢・目標

式の終了後に、夢や目標をスケッチブックに描いていただきました。

夢に向かってこれからも頑張ってください。※撮影にご承諾いただいた方のみを掲載しております。

